



平成30年9月26日

## 他人を幸せにする

「道に迷わなかったのは見守り隊の皆様のおかげです」「見守ってくださったおかげで楽しいオリエンテーリングができました」「がんばろうという気持ちが出る言葉をかけてくださってありがとうございました」「みんな笑っていたのは見守り隊の方のおかげだと思いました」校区内オリエンテーリングを終えての子供たちの言葉です。『校区内の史跡や公共施設を見学することによって地域への愛着をもつ』を目的にオリエンテーリングを行いました。校区内を歩いて巡り、様々なよさに気付くことができました。しかし、それ以上に、協力してくださった見守り隊の方々、PTA役員の皆様への感謝の気持ちが強かったことがうかがわれます。



〈全員無事ゴール〉

今年度の本校の目指す子供像のひとつに「他人を幸せにする子供」を掲げています。子供たちには、「あなたは他人を幸せにできる。みんな笑顔になれるようにしよう」と話しています。このオリエンテーリングで見守り隊の方々、PTA役員の皆様に「他人を幸せにする」のお手本を示していただきました。子供たちは、生きた学習ができました。ありがとうございます。



〈おいしいお弁当ありがとう〉

先ほど紹介した感謝の気持ちを手紙にしました。その手紙を読んだ方々に笑顔になっていただけることを願っています。そして、きちんと感謝の気持ちを表すことで他人を幸せにできると子供たちに伝えたいと思います。教科書では学べない、学校だけでは学べない大切な学習ができてとても幸せです。